

ライフラインの地震時相互連関を考慮した都市機能防護戦略に関する研究小委員会

平成 24 年度 第 3 回小委員会

議事録

出席者：能島委員長，庄司副委員長，上半，尾原，片岡，熊木，鋏田，鈴木，朱牟田，高浜，永田，
宮島，丸山（議事録）

1. 日時：2013 年 2 月 21 日（木）15：00～17：30

2. 場所：土木学会 C 会議室（〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目外濠公園内）

3. 議事次第

1) 委員長挨拶

能島委員長より挨拶があった。

2) 委員より話題提供

片岡委員：インフラシステムの復旧仮定のモデル化と震災復旧シミュレーション（東日本大震災前後の取り組み）

・道路橋示方書の改訂，地震動分布即時推定システム，震災のマクロ経済的影響のモデルなどの説明があった。

丸山幹事：仙台市における水道管被害の分析

・東北地方太平洋沖地震における仙台市での水道管被害の分析結果について説明があった。

3) 第 4 回相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム（2012 年 12 月 7 日開催）に関する報告

2012 年 12 月 7 日に開催した第 4 回シンポジウムには 61 人の参加があり，行事収支は黒字となった。

4) 第 5 回相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム（2013 年 12 月開催予定）について

現時点では，2013 年 12 月 6 日（金）に土木学会にて開催することを予定し，土木学会講堂の予約は済んでいる。もし他会場にて開催を行うことを希望する委員がある場合は，次回委員会にて案を示すように要請された。

5) その他

宮島委員より第 6 回日中米ライフラインシンポジウム（中国成都，5/28～5/31）の案内があった。参加希望者は，3 月第 1 週目までに原稿を宮島委員に提出。

熊木委員より，東北地方太平洋沖地震後のライフライン相互連関に関する研究を進めるような要望があった．次回以降の話題提供で対応することを確認した．

次回は 5/24 15:00～土木学会 C 会議室にて開催予定．